

ホロルのたまご～しろさと町民まつり～



茨城地方協力本部（本部長・栗秋一 空佐）は、10月26日（土）、茨城県東茨城郡城里町常北運動公園において開催された「ホロルのたまご～しろさと町民まつり～」に参加し、部外広報を実施した。

ステージ演奏では、茨城地方協力本部として初の単独ステージ演奏などを行い、人気を誇るアニメ「鬼滅の刃」で使用されていた「紅蓮華」を、茨城地本長である栗秋一空佐自らが演奏する三味線に合わせ、水戸募集案内所長の鳩貝2陸尉と本部広報班吉田1陸曹のトランペットによるコラボ演奏を実施し、会場は大いに盛り上がった。

その後、水戸募集案内所の藤江2陸曹のラップ曲当てクイズでは、「起床」「食事」「君が代」「消灯」の4曲を披露し、観客は積極的に参加しクイズを楽しんだ。

ステージ上で、城里町自衛隊家族協会会長の石井氏から自衛隊家族会の紹介や、この祭りのために練成してきた部員への激励の言葉が贈られた。さらに、城里町マスコミキャラクターの「ホロル」と茨城地本の「にゃつとら」も加わり、老若男女問わず声援が飛び交い会場内は大いに盛り上がった。

茨城地方協力本部は、今後も地域との関係を強化して募集広報活動に邁進していく。

城里町が防衛大臣から感謝状を贈呈



10月26日（土）、茨城県東茨城郡城里町はホテルグランドヒル市ヶ谷において、自衛官募集功勞により防衛大臣から感謝状を贈呈されました。

城里町は、県の北西部に位置し、南部は水戸市と笠間市、北部は常陸大宮市と接しており、平成17年2月1日に常北町、桂村、七会村が合併し誕生しました。合併後も、自衛官等募集広報に大きく貢献し、毎年数多くの自衛官等が入隊しており、今回の感謝状贈呈に至りました。贈呈式当日は、城里町において、「ホロルのたまご～しろさと町民まつり～」も開催されており、感謝状贈呈をお祝いするかのようになり、大いに盛り上がっております。

武器学校・土浦駐屯地開設 72 周年記念行事



霞ヶ浦高校ボランティア

自衛隊茨城地方協力本部龍ヶ崎地域事務所（所長・逆井1陸尉）は、11月10日に実施された武器学校・土浦駐屯地開設72周年記念行事に参加しました。

今回は、就職・転職フェアと題し募集ブースの来場者に自衛隊の説明等を実施するとともに制服体験コーナーや茨城地本マスコミキャラクターの「にゃつとら」の写真撮影コーナーを設けました。

募集ブースでは、合格期限が3年に延長されたポスターを見て「3年延長は魅力的で、受験を考えてみようかな。」という来場者もいました。

今年も、霞ヶ浦高校の生徒がボランティアで予科練雄翔館の案内を実施しました。

また、参議院議員の佐藤正久氏が、募集ブースを激励してくれました。

龍ヶ崎地域事務所は、今後も積極的に地域のイベントへ参加し、たくさんの方に自衛隊をもっと身近に感じてもらう一人でも多くの方が自衛隊という職業を目指してくれるよう活動していく。



佐藤参議院議員による激励

